

令和5年度 事業計画(案)

社会福祉法人 長寿の里

令和5年度 社会福祉法人長寿の里

令和5年度予算	本部	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門	合計	前年比
サービス活動収益	50	1,915,098	312,293	354,515	8,808	166,213	61,190	2,818,167	101.2%
サービス活動費用	101,070	1,865,067	282,794	328,980	8,599	145,342	56,103	2,787,955	101.5%
サービス活動増減差額	-101,020	50,031	29,499	25,535	209	20,871	5,087	30,212	76.0%
経常増減差額	-99510	27,985	29,499	24,967	209	20,871	5,087	9,108	76.7%
経常増減率	-199020.00%	1.5%	9.4%	7.0%	2.4%	12.6%	8.3%	0.3%	80.0%
稼働率目標		97.0%	95.0%	98.0%			80.0%		

基本方針 変革

- 年度目標
- ①人財確保・育成及び組織体制の強化
 - ②在宅事業及び新規事業の推進
 - ③地域貢献活動

重点目標と方策

令和5年度の長寿の里は、「変革」の基本方針のもと、各施設が運営と経営の両輪をしっかりと回し予算達成は当然のもと、徹底的にサービスの品質にこだわっていく。また法人内での人事交流等の更なる活性化により、お客様と職員の満足度を向上する。二期目となる在宅事業推進部の事業拡大並びに法人一丸となり今後の新規事業への準備を遅滞なく進めていく。

①人財確保・育成及び組織体制の強化

- ・高校生及び大学生の新卒採用目標16名(千葉13名/愛知3名)、学生アルバイト5名以上目標
- ・法人本部と各施設が連携した中途採用活動と、中間管理職をターゲットとした新たな採用活動の模索と実施
- ・特定技能1号外国人のスムーズな受け入れと登録支援機関やG本部との連携によるサポート体制を構築
- ・新卒職員は3ヶ月間の鎌ヶ谷翔裕園トレーニングを経たのち各施設での配属とした育成プログラムによる教育体制
- ・各施設のメンター主導での教育担当者へのサポート体制による新人職員育成
- ・オールラウンダー職員や伸び悩む職員の育成に向けた施設内や法人内事業所間の異動を積極的に実施
- ・各拠点次世代管理職候補を新たに1名以上育て上げる
- ・中途採用介護職員の福祉系資格取得の推奨と無資格職員への認知症介護基礎研修受講の推進

②在宅事業及び新規事業の推進

- ・訪問事業は、かしわ及びふなばし翔裕園訪問介護センターのサービス提供エリア拡大と千葉エリアの各施設のハブ化
※かしわ拠点は柏市から松戸市と鎌ヶ谷市(北部)と、ふなばし拠点は船橋市から市川市と鎌ヶ谷市(南部)対応
- ・通所事業は法人内4拠点全ての品質と稼働を向上し目標を達成する
- ・新規事業は、長寿の里構想の実現に向けて着実に準備を進めていく一年とする
※既存施設と連携の図れるエリアに高齢者や障害者のグループホームやデイサービス等の新事業の計画を進めていく
※八千代市のニュータウン計画にて福祉・医療・障碍事業のケアタウン実現に向けて八千代市と協議を進めていく

③地域貢献活動について

- ・夏祭りや翔裕園の日のイベント開催による地域への還元
- ・地域イベントへの参加や協働と自治会等との交流による地域活性や相談窓口的な役割
- ・地域との防災協力構築と災害時の要配慮者受け入れ施設として準備しておく

令和5年度 鎌ヶ谷翔裕園 年間予定表(案)

主な行事	研修		委員会・会議																											
	内部	外部	名称	介護研修	広報委員会	給食委員会	防災	安全衛生	身体拘束廃止	虐待防止	入所判定	感染症・褥瘡対策	納涼祭実行	敬老会実行	経営会議	従来型フロア会議	ユニット型フロア会議	デイ会議	リスクマネジメント	地域交流会議	インフルエンザ	長寿の里栄養士会議	長寿の里特養相談員会議	長寿の里介護士会議	長寿の里相談員会議	長寿の里デイ相談員会議	長寿の里経営会議			
				開催頻度	月1回・随時	月1回	月1回	2ヶ月1回	月1回	年4回	年4回	月1回随時	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	3ヶ月1回	月1回	随時	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回
4月	花見 外出	新人研修 虐待身体拘束研修 接遇マナー研修	葛南ブロック研修 新人研修	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
5月	端午の節句 防災訓練	感染症(食中毒)研修 寄り添い五ヶ条研修	救急救命講習	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
6月	菖蒲見学 紫陽花見学	リスクマネジメント研修 看取り研修	認知症介護実践者研修	○	○	○		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
7月	七夕 夏祭り	排泄ケア研修 熱中症対策研修		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
8月	防災訓練	熱中症対策研修 認知症勉強会	認知症介護実践者研修	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
9月	敬老会 健康診断	感染症(インフル)研修		○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
10月	翔裕園の日 運動会	接遇マナー研修 ノロウイルス対策研修	認知症介護実践者研修	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
11月	紅葉狩り 芋煮会	虐待身体拘束研修	ユニット推進協・全国 救急救命講習	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
12月	クリスマス もちつき 忘年会	ノロウイルス対策研修 インフルエンザ対策研修	認知症介護実践者研修	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
1月	初詣 新年会	実技模擬試験 苦情対応研修	認知症介護実践者研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2月	節分 防災訓練	嚥下・口腔ケア研修	ユニット推進協・千葉	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
3月	ひなまつり 健康診断	褥瘡予防研修		○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
設備点検等																														
4月	水質検査 浄化槽清掃保守	7月	水質検査(2回目)	10月	水質検査(3回目)	1月	水質検査(4回目)																							
5月	貯水槽清掃点検 消防設備点検	8月	浄化槽清掃保守	11月	利用者・職員健康診断 浄化槽清掃保守 インフルエンザ予防接種 浴槽用ろ過装置点検 消防設備点検(2回目)	2月	浄化槽清掃保守																							
6月	エレベーター点検 浄化槽清掃保守	9月	エレベーター点検(2回目)	12月	エレベーター点検(3回目) 浄化槽清掃保守	3月	エレベーター点検(4回目) 利用者・職員健康診断																							
備考																														

令和5年度 行徳翔裕園事業計画書(案)

(単位:千円)

令和5年度年度予算	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部門	居宅部門	訪問部門	その他部門	合計
サービス活動収益		112,873	257,235				370,108
サービス活動費用		105,038	249,332				354,370
サービス活動増減差額		7,835	7,903				15,738
経常増減差額		7,835	7,335				15,170
経常増減率		6.9%	2.9%				4.1%
稼働率目標		98.0%	98.0%				

月別利用率目標		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
特定	R5目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	R4実績	99.2	99.9	99.1	100.0	99.5	99.3	99.7	98.7	99.9	98.1	96.0	99.9	99.1
デイ	R5目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	R4実績	80.3	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.7	99.9	99.9	99.9	98.3

基本方針	<p>3 Good Times ～《美酒と音も飯》を地域やご家族の方々と共に楽しみ喜びを実感できる場を提供します～</p>
年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・美味しいお酒と音楽とご飯のコラボ ・様々な企画の中で地域と繋がりをもちお客様と地域の方々がお互いに支え合う地域生活 ・行徳翔裕園が地域の中で『幸せの駅』としての地域貢献と地域福祉の向上
今年度挑戦するGG式マニュアル	<p>転倒予防プログラム</p>

重点目標と方策

- ①差別化/負荷価値
 - ・GG式マニュアルについては、転倒予防プログラムの実践を継続します。
お客様お一人おひとりの状態を職員が周知し、個別機能訓練プログラムへ反映させ、転倒予防に努めます。
 - ・各課で立案した『美酒と音も飯』の企画を実施します。
 - ・屋上庭園に、自然と触れ合い五感の刺激を受けられる空間作りを行い、お客様にくつろぎの空間を提供致します。
また、地域へ向けても行徳独自の『オープンガーデン』を開催し、アピールポイントとします。
- ②組織力の強化
 - ・全職員を対象に理念浸透シェアリングデイを開催し、皆が同じ意識を持ち行動出来るようにします
また、ES調査結果を元に試作を実行し、振り返り・評価を実施します。
 - ・職員面談を定期的実施し、問題点や改善点を明確化し、離職率低下に繋がります。
 - ・四半期ごとに、理念浸透や年度目標の達成状況を全職員が共有する機会を作ります。
- ③採用力の強化
 - ・介護非常職員の退職者を10名前後と想定し、15名前後の介護職員雇用を目標とした求人活動をします。
 - ・派遣職員の直接雇用へ、上期下期で各2名の合計4名を移行していきます。
 - ・学校訪問後、8月より三か月に一度連絡し状況を確認します。また、就職フェアや面接会などで理念やビジョンの説明をします。
 - ・地域に向けて開催する催しで、福祉・医療のお仕事説明会ブースを設置し、福祉・医療の入り口をなります。
- ④生産性の向上
 - ・人員配置は派遣職員を含み、2.36:1となっています。直接雇用の職員を上期下期で各2名を目標とし、派遣職員を直接雇用へと切り替えていきます。
 - ・業務改善や職員負担軽減に向けたITの下期導入に向け、上期に選定・デモンストレーションを行います。
- ⑤収益力向上
 - ・デイサービスの中重度者ケア体制加算の取得に向け、算定要件を満たし次第、加算を算定します。
 - ・お客様は主体で行う取り組みを支援し、活動の内容や様子を居宅介護支援事業所や地域へ向けて発信し、収益向上へ繋がります。
- ⑥地域貢献
 - ・お客様が主体となり、地域の子どものための応援サポーターとして、地域の中で生きがいのある生活へと繋がります。
 - ・地域医療機関と協力して、各種予防接種会場として地域の方々々が接種しやすい仕組みを作り実施します。

令和5年度 行徳翔裕園 年間予定表(案)

主な行事	研修		委員会・会議																									
	内部	外部	名称	入居会議	通所会議	管理課会議	広報委員会	給食委員会	防災委員会	衛生委員会	口腔委員会	感染症委員会	看取り委員会	虐待防止委員会	事故防止委員会	身体拘束防止委員会	コンプライアンス委員会	月例会	ホスト会議	美化委員会	サービスマネジメント会議	医務課会議	納涼祭	敬老会	翔裕園の日	秋祭り	お花見	
				開催頻度	月1回	月1回	随時	第4水曜日	第3水曜日	第3水曜日	第4木曜日	第3水曜日	第3水曜日	第4水曜日	第1水曜日	第2水曜日	第1水曜日	第1水曜日	第2水曜日	月1回	月1回	月1回	第2・3火曜日	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回
4月	誕生日会 ジャズ喫茶 試飲会	シェアリングデイ 虐待防止 身体拘束防止		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
5月	誕生日会 母の日 芋苗植え	感染症		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
6月	誕生日会 父の日 ロック&ロック	法令遵守		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
7月	誕生日会 七夕 涼風祭	救急対応		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月	誕生日会 ビール試飲会 納涼祭	接遇 口腔		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月	誕生日会 敬老会	緊急時救急対応 シェアリングデイ	権利擁護(基)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10月	誕生日会 翔裕園の日 収穫祭	虐待防止 身体拘束防止	権利擁護(専)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月	誕生日会 ヌーボ祭 秋祭り	感染症	権利擁護(基)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月	誕生日会 クリスマス 餅つき	苦情解決 救急対応	権利擁護(専) 感染症(看護)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1月	誕生日会 新年会 初詣	事故防止	権利擁護(基) 権利擁護(専)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月	誕生日会 節分 バレンタイン	看取り	権利擁護(専)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月	誕生日会 ひな祭り お花見	法令遵守	権利擁護(基)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
設備点検等																												
4月	合同消防訓練 エレベーター点検 害虫駆除	7月	エレベーター点検 害虫駆除 定期清掃	10月	エレベーター点検 害虫駆除 定期清掃	1月	エレベーター点検 害虫駆除 定期清掃																					
5月	エレベーター点検 害虫駆除	8月	エレベーター点検 害虫駆除	11月	エレベーター点検 害虫駆除	2月	エレベーター点検 害虫駆除																					
6月	エレベーター点検 害虫駆除	9月	職員健康診断 防災訓練 水質検査	12月	エレベーター点検 害虫駆除 防災訓練	3月	職員健康診断 水質検査																					
備考	<研修>入職全職員対象:入職時研修とオリエンテーション <行事>手工芸・食事レクリエーション等、通所・入居でオンラインでの行事 <交流>近隣小中学校交流:不定期 保育園交流:不定期 自治会活動への参加																											

令和5年度 いちかわ翔裕園事業計画書(案)

(単位:千円)

令和5年度年度	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部	居宅部門	訪問部門	その他部門	合計
サービス活動収入	522,940	0	0	0	0	0	522,940
サービス活動費用	487,937	0	0	0	0	0	487,937
サービス活動増減	35,003						35,003
経常増減差額	28,506	0	0	0	0	0	28,506
経常増減率	5.5%						5.50%
稼働率目標	97.0%	0	0	0	0	0	

月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
特養 R5目標	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0
R4実績	94.6	97.1	97.8	97.6	97.0	96.8	95.4	97.3	95.6	95.0	91.0	96.0	95.9

基本方針	Smile & Challenge ～どんな時でも笑顔で楽しむ！ 勇気を持って次のステップに突き進もう～
年度目標	1. 感染症に左右されない施設運営 2. お客様と一緒に楽しむケア 3. 地域と支えあう施設への挑戦
今年度挑戦するGG式マニュアル	ノーリフティングケアプログラム

重点目標と方策	<p>①差別化/付加価値</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託医師と専門医(精神科等)との連携を強化し、お客様のADLを踏まえニーズに合った新たな専門医の導入を進める。 ・日常レクや大人のアクティビティの充実を図るとともに、クラブ活動を発足し、楽しみながらできる自律支援を実践する。 ・食から健康を意識したイベントの開催、スペースを有効活用し特別な空間での食を充実させ、お客様の満足度向上に繋げる。 ・地域行事への参加やボランティア・学生の受け入れ、地域へ発信するイベントを開催し、地域との関係性を築いていく。 <p>②組織力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミパブリックスペースのリノベーションや休憩室の充実等、働きやすい環境を整え、辞めない施設環境作りに繋げる。 ・サンクスカードを導入して、職員同士が気軽に感謝の気持ちを伝えることで、互いに認め合える仕組みを作る。 ・クレド浸透に向け、気軽にクレドに触れられる環境を整え、前年度から開始した「いちかわ感動介護賞」を継続し、クレドの理解より深め実践する。 <p>③採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSや施設日記の発信や成果報酬型の紹介会社の有効活用、求人イベントにも積極的に参加し、採用力アップに繋げる。 ・新たな媒体の開拓をするとともに、紙媒体・web媒体ともに求職者にとって興味を湧くような魅力的な求人広告を作成する。 ・派遣職員のクレド研修の実施や定期的な面談を行い、直接雇用への切替を含め、年間2名の派遣職員の削減を行う。 <p>④生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・aams(バイタル心電図)やマットレスセンサー等の運用を進め見守り体制を整えることで、お客様の安心で安全な施設生活、介護職員の精神的負担と業務負担の削減や介護技術の向上、業務効率化に繋がります。 ・GG式ノーリフティングケアプログラムをもとに、既存の福祉機器の定着化とお客様のニーズに合った福祉機器の導入を行う。 <p>⑤収益力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標稼働率97.0%、退居から入居までのタイムラグを3日以内、常時待機者3名を確保とし、効果的な営業活動を継続し行う。 ・「お客様の最期を温かく包み込む」という想いで、看取りについての意識向上と施設基準を見直し、安定した稼働に繋げる。 ・専門医と連携を密にし、新たな加算を取得することで収益向上に繋げる。
---------	---

令和5年度 いちかわ翔裕園 年間予定表(案)

月	主な行事	研修		委員会・会議																											
		内部	外部	名称	開催頻度	感染症対策	褥瘡対策	事故対策	虐待防止	身体拘束廃止	防災対策	安全衛生	口腔衛生	食事サービス	ポスト会議	ユニット会議	ノーマス担当者	ユニットリーダー	タートル	入居検討会議	納涼祭	敬老会	翔裕園の日	秋祭り	開設記念日	認知症ケア推進	レド浸透委員	ノーリフティン	地域交流委員会		
						毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	年3回	毎月	第1月曜日	第3月曜日	第1水曜日	第2水曜日	毎週金曜日	毎月1回	3ヶ月1回	毎月1回	5月5日	7月5日	8月5日	10月5日	11月5日	偶数月	年2回	奇数月	年6回		
4月	お花見	新入職員 虐待・身体	基礎研修	4月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○			○		
5月	端午の節 母の日	接遇 感染症		5月	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○	
6月	父の日	ユニットケ 排泄ケア	救急救命	6月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○					
7月	七夕	クレド研修 事故予防		7月	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	
8月	納涼祭	ノーリフテ		8月	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○					
9月	敬老会	認知症		9月	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○		
10月	翔裕園の	虐待・身体 消防訓練		10月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○				○	
11月	秋祭り	褥瘡対策 感染症		11月	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○			○		
12月	クリスマス 餅つき 忘年会	クレド研修 事故予防	交通安全	12月	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○				
1月	初詣 新年会 鏡開き	緊急時の ノーリフテ		1月	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○				○	○	
2月	節分 バレンタイ	消防訓練		2月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○					
3月	開設記念 ひな祭り ホワイトデ	口腔ケア		3月	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○	
設備点検等																															
4月	浄化槽水質検査	7月	浄化槽水質検査 浄化槽法廷検査 電気月次点検	10月	浄化槽水質検査	1月	浄化槽水質検査 電気月次点検																								
5月	浄化槽水質検査 電気月次点検 エレベーター点検	8月	浄化槽水質検査 エレベーター点検 害虫駆除	11月	浄化槽水質検査 エレベーター点検 電気月次点検	2月	浄化槽水質検査 エレベーター点検 グリスラップ清掃																								
6月	浄化槽水質検査 特殊建物定期検査 受水槽点検	9月	浄化槽水質検査 電気月次点検 消防設備点検	12月	浄化槽水質検査 害虫駆除	3月	浄化槽水質検査 電気月次点検 消防設備点検																								
備考	職員健康診断：10月・3月 入居者健康診断 11月・3月																														

令和5年度 かしわ翔裕園事業計画書(案)

(単位:千円)

令和4年度実績	施設部門(SS含む)	通所部門	DH・ケアハウス部門	居宅部門	訪問部門	その他部門	合計
サービス活動収益	76,666	52,482		3,225	124,996		257,369
サービス活動費用	81,832	48,238		3,005	108,524		241,599
サービス活動増減差額	△ 6,022	4,244		220	16,472		14,914
経常増減差額	△ 5,422	4,244		220	16,472		15,514
経常増減率	-5.6%	8.0%		6.8%	13.1%		6.0%
令和3年稼働率	96.4%	95.8%		26.5件	4127件		
部門ごとの 売上目標達成度	施設部門(SS含む)	■■■■■■■■■■□□					
	通所部門	■■■■■■■■■■■■■■					
	居宅部門	■■■■■■□□□□□□					
	訪問部門	■■■■■■■■■■■■□□					
	※※※部門	□□□□□□□□□□					
	※※※部門	□□□□□□□□□□					
令和5年度年度予算	施設部門(SS含む)	通所部門	DH・ケアハウス部門	居宅部門	訪問部門	その他部門	合計
サービス活動収益	77,413	54,510		3,414	134,175		269,512
サービス活動費用	83,233	49,187		3,240	116,490		252,150
サービス活動増減差額	△ 5,820	5,323		174	17,685		17,362
経常増減差額	△ 5,004	5,323		174	17,685		18,178
経常増減率	-6.4%	9.7%		5.0%	13.1%		6.7%
稼働率目標	95.0%	95.0%		25件	4540件		

月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
住宅型	R5目標	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	R4実績	99.0	98.6	95.5	93.8	94.5	95.2	97.0	93.6	93.4	94.0	95.0	95.4
デイ	R5目標	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	R4実績	99.9	99.0	99.8	99.8	96.0	99.0	99.0	99.8	99.0	97.0	95.0	98.2
居宅	R5目標	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0
	R4実績	25.0	25.0	24.0	24.0	24.0	25.0	24.0	24.0	23.0	23.0	24.0	24.1
訪問	R5目標	4375.0	4530.0	4420.0	4575.0	4590.0	4465.0	4620.0	4495.0	4650.0	4665.0	4400.0	4695.0
	R4実績	4289.0	4381.0	4275.0	4176.0	4356.0	4283.0	4789.0	4615.0	4420.0	4675.0	4168.0	4588.0

基本方針	Renovation ～新しい付加価値の創造～
年度目標	①各部署間の連携と組織体制の再構築 ②地域へ向けてサービスの拡充 ③人材の採用と育成
今年度 挑戦する GG式マニュアル	ノーリフティングケアプログラム

重点目標と方策	
①「差別化/付加価値」	<ul style="list-style-type: none"> ・団塊世代への受け入れ視野により個を注視した活動を実践、異なるニーズを充足していくことで新しい付加価値を創造していく。 ・フォーマル、インフォーマルなサービスを実施し軽度～重度化しても安心して住み続けることが出来る住宅環境を整える ・住宅ならではの自由さと、安心して介護サービスを受けることが出来る介護力をミックスしたその方らしいライフスタイルを実現する。 ・リラクゼーション効果が発揮できる環境整備とプログラムを設けホッと一息つける環境・時間を設けていく。
②「組織力の強化」	<ul style="list-style-type: none"> ・構造上の1F,2F部分を解消すべく各部門が連携を図れるように事務機能を集約し、業務の効率化と基盤体制を再構築する ・クレド理念浸透を中心におきながら職員間での情報共有し、個別ケアから感動介護の実践へと繋げ組織力を強化する。
③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」	<ul style="list-style-type: none"> ・求人広告、HP上の記事の内容や構成等を工夫し魅力に繋げることで想定退職者5名同数以上の人材を確保する。 ・現在の派遣職員数から切り替え打診により直接雇用を促進し半数を直雇用への目標値とする。 ・現職者への働き甲斐、働きやすさを高め、職員による紹介数を3名以上確保していく。
④「生産性の向上」	<ul style="list-style-type: none"> ・事務機能を1か所に集約し効率化を図り、介護職員が集中して介護に専念できる環境を整えることで生産性の向上を図る。 ・職員休憩、ロッカーなど各部門で集約し、申し送りなどの伝達、情報共有をしやすくすることでお客様のケアの向上及び効率化を図る。 ・登録ヘルパーの雇用拡大により施設内との連携を図り、外部訪問サービス+α円滑に業務遂行できる効率的なサービス提供を行う。
⑤「収益力向上」	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の状態変化に即応し適正なサービス提供が出来る様に適宜区変、認定を受けることで介護サービス提供を増加していく。 ・外部への訪問介護サービス提供数を拡充し、収益力の増加を図る。 ・訪問・デイの在宅サービスを窓口に施設入居待機者となるよう連携を図り空室期間を短縮することで報酬を確保していく。
⑥「その他」	<ul style="list-style-type: none"> ・9年目を迎え、これまで収益を目的に事業として成立することを最優先事項として実践してきたが施設としての組織や体制的な部分の再生が必要である。これまでの事業運営のスキームに再設計し、新体制下でより組織的な施設運営を実践出来るように取り組む。 ・住宅事業のお手本、モデルとなるように事業内容を精査し、他店舗展開のビジョンを掲げ、新たな事業運営、事業拡大に起因していく。

令和5年度 ふなばし翔裕園事業計画書(案)

(単位:千円)

令和5年度年度予算	施設部門(SS含む)	通所部門	口腔ケアハウス部門	居室部門	訪問部門	その他部門	合計
サービス活動収益	472,563	37,706			32,038		542,307
サービス活動費用	445,189	33,117			28,852		507,158
サービス活動増減差額	27,374	4,589			3,186		35,149
経常増減差額	19,662	4,589			3,186		27,437
経常増減率	4.2%	12.2%			9.9%		5.1%
稼働率目標	97.0%	93.0%			月/750件		

月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
特養	R5目標	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0
	R4実績	96.3	96.9	98.2	96.3	94.4	96.0	93.3	92.5	94.6	94.9	96.0	95.4
短期	R5目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	R4実績	108.3	103.9	111.0	108.7	108.4	104.3	102.9	107.0	90.3	105.2	100.0	104.2
通所	R5目標	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0
	R4実績	86.4	86.1	86.4	90.2	86.9	83.1	82.5	87.9	76.9	91.7	93.0	87.0
訪問	R5目標	730.0	760.0	730.0	760.0	760.0	750.0	770.0	740.0	770.0	770.0	770.0	750.0
	R4実績	653.0	681.0	657.0	689.0	713.0	727.0	716.0	738.0	733.0	733.0	680.0	704.2

基本方針	the chosen one(選ばれし者) ～地域から選ばれる施設とは何かを追求～
年度目標	①職員の介護技術レベル・接遇レベルを強化し、施設の評判を高め、地域から選ばれる施設となる ②口腔ケアプログラムを導入し、お客様の健康維持に努め、稼働率の安定を図る ③機能訓練加算を取得し、エビデンスのある訓練を行う事で、お客様の健康を維持し、職員のレベルアップを図る ④入居部門・在宅部門が一体となり、入居のお客様だけでなく、地域のお客様の介護の悩みに答える
今年度挑戦するGG式マニュアル	口腔ケアプログラム

重点目標と方策

- 差別化・付加価値
 - 口腔ケアプログラムを導入・学ぶことで、口腔ケアの技術向上を図り、健康増進により入院者の軽減を図る
 - クオリティの高いイベントの開催と、定期的に足湯を活用し、特養・ショート・デイのお客様だけでなく、ご家族、職員も足湯を楽しめる環境を整える
 - 地域の方が、在宅生活の継続をする上でふなばし翔裕園の訪問サービスを信頼して選んで頂ける質の高いサービスを提供していく
 - デイにおいては、時代・ニーズに沿った、エビデンスに基づいたアクティビティ提供を徹底し、質の高いサービスを提供していく
 - 定期的な地域交流室で行うお客様の為の「陽だまりサロン」を実施し、お客様の「やりたい」を叶える
- 組織力の強化
 - 特養、ショート、デイ、訪問サービスの4事業が一体となり、船橋エリアとして地域を支える担い手となる
 - 新入職員のメンターによる育成、新たな次世代リーダーの発掘、個々のスキルアップやメンタルケアを目的とした定期的な面談の実施
 - 全職員が共通理念のもと、感動介護が実践できるよう、OurCompassをもとに理念浸透の研修を実施し、自社の魅力訴求を高める
 - 各部署が意識した機能訓練の実現を行い、情報共有を行う事で組織力の強化に繋げる
 - 介護技術は当然の事、接遇面を含め、人間力の追求を目標に職員一人ひとりの育成を図る
- 採用力の強化
 - 各世代に合った求人媒体を選定し採用活動を行なうと共に、職員紹介から人材を増やせるよう満足度のアップを図る
 - GG式プログラム、外部研修を利用した介護技術の向上、学習の機会を多く持つことで、求職者が研修の充実の魅力により集まる環境を作る
 - ハローワーク、福祉人事センター開催の就職合同セミナーに積極的に参加し、施設の周知度を高める
 - 採用活動、採用経費を抑えるうえでも、離職率を1桁台にし、現職員の定着を考え、徹底的に取り組んでいく
- 生産性の向上
 - 入居、在宅サービス部門が一つの運営組織として連携を図り、施設部門人件費率60%以内、在宅部門合算でも61%以内での事業運営を行う
 - 印刷等コストカットに結び付ける事が即実行できることから見直しし、現場内における業務効率化を推進する
 - 介護ロボットの活用を標準化することで、介護負担の軽減を図るとともに、業務効率化、腰痛予防をすることで離職率の減少に努める
 - 法人における訪問介護の在り方を確立する為に、在宅事業推進部の下での、訪問介護における理念、業務の統一化、業務効率を図る
 - IT機器(アームス)の導入にて、職員や利用して頂くお客様が安全、安心に過ごしていただく環境を作る
- 収益力向上
 - 機能訓練加算取得に向け、機能訓練指導員、介護職と連携を図り、お客様のADLに合わせた機能訓練を実施することで、加算を確実に取得する
 - 入居部門稼働率97%、入退去のタイムラグ3日以内、ショート稼働率100%を実現し、稼働の安定に伴い、収益昨年比アップしていく
 - デイサービス稼働率93%/月、訪問サービス月平均750件以上を必ず達成する
 - 口腔ケアの重要性、技術等の研修を実施し、標準化することで誤嚥性肺炎での入院を減少させ、稼働率の安定確保に繋げる

令和5年度 ふなばし翔裕園 年間予定表(案)

主な行事	研修		委員会・会議																											
	内部	外部	名称	ホスト会議	主任会議	ユニットリーダー	虐待防止	身体拘束廃止	感染症対策	褥瘡対策	施設広報	防災対策	安全衛生	自律支援	口腔衛生	食事サービス	サービス担当者	ユニット会議	入居検討会議	夏祭り	敬老会	翔裕園の日	秋祭り	デイ会議	訪問会議	営業会議	医務会議			
	開催頻度	第1木曜	毎月	毎月	3ヶ月1回	3ヶ月1回	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	月1回	月1回	月1回	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月			
4月	花見	新入職員 虐待・身体拘束 口腔ケア		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
5月	端午の節句 母の日	感染症 口腔ケア	栄養士研修 ユニットリーダー研修	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	○	○	
6月	父の日 紫陽花見学	事故予防 腰痛予防 口腔ケア	看護職員研修	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	○	
7月	七夕 流しそうめん	口腔ケア	生活相談員研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○
8月	夏祭り 花火大会 すいか割り	ストレスケア 口腔ケア		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	
9月	敬老会 健康診断 防災訓練	緊急時の対応	ユニットリーダー研修	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○	○	
10月	翔裕園の日 ハロウィン	口腔ケア 虐待・身体拘束	介護支援専門員研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	○	
11月	秋祭り	褥瘡予防 口腔ケア 感染症		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○	○	
12月	クリスマス もちつき 忘年会	口腔ケア 事故予防		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○	○	
1月	初詣 新年会 鏡開き	認知症 口腔ケア		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○	○	
2月	節分 防災訓練	口腔ケア	ユニットリーダー研修	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○	○	
3月	ひなまつり 健康診断	接遇		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○	○	
設備点検等																														
4月	浄化槽(汚泥抜き)	7月	浄化槽(汚泥抜き)	10月	浄化槽(汚泥抜き)	1月	浄化槽(汚泥抜き)																							
5月	浄化槽(汚泥抜き)	8月	浄化槽(汚泥抜き)	11月	浄化槽(汚泥抜き)	2月	浄化槽(汚泥抜き)																							
6月	汚泥抜き・グリストラップ 消防設備点検・害虫駆除 エレベーター点検	9月	浄化槽(汚泥抜き)・健康講座 ワックス清掃・受水槽清掃 エレベーター点検・水質検査	12月	浄化槽(汚泥抜き)	3月	浄化槽(汚泥抜き)																							
備考																														

令和5年度 香流川翔裕園事業計画書(案)

(単位:千円)

令和5年度年度予算	施設部門(SS含む)	通所部門	GH・ケアハウス部門	居宅部門	訪問部門	その他部門	合計
サービス活動収益	108,501		97,280			61,190	266,971
サービス活動費用	126,821		79,648			56,103	262,572
サービス活動増減差額	△ 18,320	0	17,632	0	0	5,087	4,399
経常増減差額	△ 19,399		17,632			5,087	3,320
経常増減率	-17.9%		18.1%			8.3%	1.2%
稼働率目標	96.0%		98.0%			80.0%	

月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
特養	R5目標	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0
	R4実績	98.8	99.5	99.0	95.2	94.0	93.3	99.0	95.3	90.0	96.5	96.0	96.1
GH	R5目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	R4実績	100.0	100.0	96.9	97.1	94.4	97.2	93.0	99.8	97.9	99.1	99.0	97.8
小規模	R5目標	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	R4実績	81.8	79.6	72.1	83.0	83.0	77.5	75.1	76.8	70.8	68.9	70.0	75.7
	R5目標												
	R4実績												

基本方針	Building a new community ～地域、仲間…全ての人のためにベストを尽くそう～
年度目標	①地域との強い関係性の構築 ②組織力の向上 ③小規模多機能の安定した運営
今年度 挑戦する GG式マニュアル	GG式ノーリフティングケアプログラム

重点目標と方策

- 差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか(GG式浸透レベルUP)
 - ・地域交流を促進することで施設の認知度を向上させ、地域住民より頼りにされ気軽に介護の相談ができる存在になります。地域の高齢者の生きがいや夢を叶える支援を当たり前実施し、更なる大きな夢の支援に取り組み、地域に向けて発信していきます。
 - ・特養、グループホームにおいてGG式ノーリフティングケアプログラムを実践し、お客様の自立支援と重度化に対応できる体制を整備します。小規模多機能はGG式口腔ケアプログラムを実践し口腔機能の維持や向上をサービスの魅力の1つにします。
- 組織力の強化(ES結果を踏まえての向上施策)
 - ・職員の悩みや不安に素早く気付けるように2ヶ月に一度の定期面談と個人の状況に応じた随時面談を行い、課題を施設全体で解決しチーム力向上と離職防止に取り組みます。
 - ・職員が楽しくスキルアップできるように学びたいことが学べる勉強会の開催を支援し、自己成長を促し専門性を向上させます。
 - ・運営状況に見合った業務分掌となるように定期的に情報交換する場を設け、各部門が適正に機能するように調整します。
- 採用力の強化(面接/育成力やマーケティング含む)
 - ・学生ボランティアを積極的に受け入れます。学生が主体となり活動できるよう支援し、介護の仕事のやりがいや魅力を伝えることで学卒応募に繋がります。
 - ・過去の応募状況を踏まえて求人媒体を選定し、広告費用を抑えながら中途採用者を募集します。職場体験ができる機会を作り、採用時のミスマッチによる早期離職を防止します。
 - ・地域活動での地域住民との交流を通じて施設の理念を浸透させ、理念に共感した地域住民からの応募が増えるようにします。
- 生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか。機器ITテクノロジー活用も併せて)
 - ・イベント準備を理由とした時間外勤務を削減するため部署間の協力体制の強化と施設外部にボランティア等の協力者を作ります。
 - ・老朽化しているPHSに代わるスマートフォンや新たなICT機器の導入により業務の効率化を図ります。
 - ・業務量の多い時間帯に集中的に短時間勤務者を配置し、過剰な職員配置にならないようにします。
- 収益力向上(KPIの目的と意義/ゼロベースであるべき姿を再認識し実現へ)
 - ・特養、グループホームは新規入居までのタイムラグ平均3日、小規模多機能の待機利用者は0日入居とします。入院空床の削減に取り組み、稼働率目標特養96.0%、グループホーム98.0%を達成します。
 - ・小規模多機能は訪問サービスを充実させ、訪問ニーズの高い登録者を増やし訪問体制強化加算を算定します。登録者は常時20名以上を維持できるよう、毎月80件以上の営業活動を行います。
 - ・特養、グループホームは最期まで幸せに安心して生活できる施設を目指します。看取り体制を整備し、看取り介護加算を算定します。
- その他
 - ・災害発生時の地域住民との協力体制を構築するため、地域の防災担当者やお客様の自宅周辺の方々と関係を深めていきます。

令和5年度 香流川翔裕園 年間予定表(案)

月	主な行事	研修		委員会・会議																			
		内部	外部	名称	開催頻度	ホスト会議	食事会議	防止検討委	染対策委員	東虐待防止	居検討委員	防災委員会	運営推進会	広報委員会	ホリ実行委員	七会実行委員	園の日実行委	祭り実行委	長ユニット会	ハユニット会	小多機会議		
						月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回
4月	お花見	接遇マナー① 理念浸透		4月	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	○	
5月	母の日 防災訓練	事故防止① 認知症実践者		5月	○	○	○			○		○	○	○						○	○	○	
6月	父の日	感染症予防①		6月	○	○	○			○	○		○	○	○					○	○	○	
7月	4周年 七夕	身体拘束虐待①		7月	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○				○	○	○	
8月	夏祭り			8月	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9月	敬老の日 防災訓練	褥瘡予防		9月	○	○	○			○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
10月	翔裕園の日	接遇マナー② 認定調査員		10月	○	○	○	○	○	○		○				○	○	○	○	○	○	○	
11月	秋祭り 紅葉狩り	事故防止② 名古屋市GH講習		11月	○	○	○			○		○	○				○	○	○	○	○	○	
12月	クリスマス 忘年会	感染症予防② 看取りケア	名古屋市栄養士研修	12月	○	○	○			○	○		○							○	○	○	
1月	初詣 新年会	身体拘束虐待② 認知症実践者 認知症実践リーダー		1月	○	○	○	○	○			○	○							○	○	○	
2月	節分 バレンタイン 防災訓練	認知症ケア	県小多機ケアマネ	2月	○	○	○			○	○		○							○	○	○	
3月	雛祭り	褥瘡予防② 苦情対応		3月	○	○	○			○	○		○							○	○	○	
設備点検等																							
4月	エレベーター点検	7月	井水濾過装置点検	10月	エレベーター点検	1月	井水濾過装置点検 浴槽用濾過装置点検																
5月	井水濾過装置点検	8月	エレベーター点検 貯水槽清掃 消防設備点検	11月	井水濾過装置点検 インフルエンザ予防接種	2月	エレベーター点検 法定電気設備点検 消防設備点検 井水濾過装置点検																
6月	職員健康診断 エレベーター点検	9月	利用者健康診断 井水濾過装置点検	12月	職員健康診断 エレベーター点検	3月																	
備考																							